

大西 明 先生

大西さんの突然の訃報、とてもとても無念です。

私の専門は加速器であり、本来大西さんとは接点のない人間でした。しかし、大西さんに強く影響を与えていただいた研究者の一人です。

大西さんと関わらせていただいたのは、大強度陽子加速器 J-PARC における将来計画の重イオン加速計画の検討に、加速器研究者の立場で参加させていただいたことによるものです。研究会や学会などで、重イオン衝突実験に関して原子核理論研究者の立場から多くの講演をしていただきました。素人同然の自分でも理解した気になるくらい、テレビの解説番組を見ているかのように、いつもわかりやすく素晴らしい講演を聞くことができました。休憩時間ではいつも休憩所でご一緒させていただき、より深い議論もさせていただきました。

大西さんに休憩所で一度だけきつく怒られたことがありましたね。自分が「重イオン衝突研究に関して、世界のどこかで自分の理論が実験的に検証されれば嬉しいと思うので、もし J-PARC での重イオン加速計画が遅れたりしてもどんどん理論研究を進めるのは悪くないですよ？」とお伝えした際、自分にはいつも温厚な大西さんが「日本の国で、J-PARC で実験研究ができるかもと期待し信じているからこそ、理論研究者は一生懸命取り組んでいる！そうでなければ、私は一生懸命に取り組んでいないよ！他の研究者もそうだと思うから、その考え方は間違っているよ！」とおっしゃりました。今までいわれたことがない「そのお言葉」を自分が 30 代で聞くことができたこと、本当に貴重でした。そして、今でもずっと胸に深く刻んでおり、あの時の真剣な眼差し・迫力が今も自分を奮い立たせています。

もっと色々とお話を聞きたかった、もっと色々な研究成果を聞きたかった、もっと色々なことを教えていただきたかった、日本に限らず世界の物理学にとっても大きな損失だと思います。

大西さんは、天国でも忙しくされているのではないのでしょうか？みんなにもっと頑張っておっしゃっているのではないのでしょうか？

重イオン加速の研究会には天国から時々参加していただきたいです。

計画が実現したとき、実験的な成果が出たとき、そして私が退官するとき、講演する機会があれば、大西さんの話をさせていただきます。

ご冥福をお祈り申し上げます。

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 J-PARC センター 原田寛之